

**平成30年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 健康福祉 部 地域福祉 室 地域・高年福祉 課

1. 基本情報

601

施設名	伊丹市立地域福祉総合センター（いたみいきいきプラザ）		
施設の設置目的	市民の地域福祉活動を支援するとともに、地域福祉の総合的な推進を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： 支え合いの心でつくる安全・安心のまち 施策目標： 支え合いを基調とした地域福祉 主要施策： 支え合ってつくる福祉のまち		
指定管理者の名称	社会福祉法人 伊丹市社会福祉協議会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市広畑3丁目1番地		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	利用者数 (単位： 人)	
	指標の意味	いきいきプラザへの年間来館者数	
	今年度の目標値	78,000	今年度の実績値 67,509

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H26	H27	H28	H29	H30(上期)	H30(通期)
	来館者数 (人)		62,711	73,958	79,624	78,900	71,388	33,484
貸し室稼働率 (%)		33	75	58	59	56	52	57

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		区分	平成28年度(2016)	平成29年度(2017)	平成30年度(2018)	3ヵ年平均
収入		使用料収入	0	0	0	0
		事業収入	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		指定管理委託料	28,223	28,121	28,305	28,216
		①合計	28,223	28,121	28,305	28,216
支出	維持管理	光熱水費	5,356	5,719	5,832	5,636
		清掃等委託料	8,246	8,620	8,740	8,535
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	295	341	299	312
	運営	人件費	10,699	11,329	11,453	11,160
		事業等経費	2,027	1,969	2,017	2,004
		その他	0	0	0	0
		指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	26,623	27,978	28,341	27,647	
純収支(①-②)			1,600	143	△ 36	569

			H25	H26	H27	H28	H29	H30
施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※	市の収入		674	718	603	614	616	771
	(内、使用料収入)		26	25	29	30	34	0
<単位:千円>	市の支出		26,842	26,594	28,402	30,318	28,882	37,010
	(内、指定管理委託料)		25,931	24,897	27,282	28,223	28,121	28,305
	実質経費(歳出-歳入)		26,168	25,876	27,799	29,704	28,266	36,239

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	委託業者等と協定内容等を細かく協議し、点検時に立会確認し、基本的には清潔に保たれている。ロビーの椅子についても汚れにくいものに取り換えた。ただし、一部のソファは汚れている。	A	仕様書に基づき、適正に維持管理され、館内も清潔に保たれ、修繕も適切に実施されている。また、空調温度の上限設定を行うなど環境にも配慮された管理が行われている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		A	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	社協職員を対象とした人権研修実施。防火管理者は、管理担当職員が継続。	B	適正に実施されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急連絡網を作成し、全職員に通知。年2回、避難訓練(図上、実地)実施	B	適正に実施されている。
		避難訓練を実施しているか。	A		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	利用者の意見に即時対応を心掛け、改善可能点は市と協議して対応。特に貸室関係の要望・トラブルには迅速に対応し、貼り紙等による注意喚起も実施。	B	施設運営連絡会を開催し利用者の意見を施設運営に取り入れ、サービス向上に努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	1階ロビーにてボランティア団体等による催しや事業紹介を実施し、センターの普及、積極活用に取り組んでいる。	B	適正に実施されている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	申請書は一元管理し情報保護に努める。情報発信については、SNSを活用している。	B	適正に実施されている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A		A	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	毎月の収支報告書提出厳守を心掛けている。	B	適正に実施されている。
経理処理は、適切に行っているか。		A	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」=協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」=協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」=協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」=当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	施設は清潔に保たれ、設備も保守管理されており、適正な管理運営がなされているとともに、利用者の意見を取り入れた施設運営を行うことにより利用者満足度を高い水準で維持している。また、災害等による被害が発生した場合においても、担当者間で即時に協議し、対応しており、施設の保守及び利用者の安全確保に努めている。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」=非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」=良好である又は成果があった。

「B」=取組状況の水準が普通である。

「C」=改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成30年8月1日～31日・平成31年2月18日～3月17日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	おもちゃが壊れていても支援員さんに声をかけるとすぐに対応してくれる。 テーブル等の移動で壁・柱に当たり傷が出来ている。 メンテナンス予算を軽視せず備品をなおして欲しい。	駐車場不足については、イベント時など可能な範囲で、隣の昆虫館駐車場を借りるようにしている。 ロビーの椅子については、取り換えを行った。 事務所職員が廊下を向いているが、挨拶を徹底し、利用者が不快にならないように努力している。 イベントについては、子ども向けだけでなく、尺八コンサートなど、幅広い世代向けのものを実施している。
回答者数	駐車場を増やしてほしい。 隣の空き地を駐車場として使わせてほしい。 2階3階の廊下を通る時、職員が通路向きになっている。睨まれている感じで嫌。 シニアができるイベントをお願いします。	
376		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置